衆議院事務局

令和９年度　試験制度の変更

総合職・一般職（大卒程度）試験

試験日程の前倒し・論文試験（一般職）の変更

１次試験の日程を１か月程度前倒しします

令和９年

総合職
１次試験 ２／２３（火・祝）
→ ２次試験 ４月中旬
→ ３次試験 ５月中旬
→ 最終合格（６月上旬）

一般職（大卒）
１次試験 ４／２４（土）
→ ２次試験（人物試験）
→ 最終合格（７月下旬）

申込受付期間や日程の詳細は、令和８年１１月中旬以降に公表予定です。

一般職（大卒程度）試験

「専門論文」から「一般論文」に変更します！

令和８年度までは法律や経済などの専門的な知識を問う「専門論文」を実施していましたが、令和９年度からは、資料に基づき課題を理解する力、文章によって表現する力を測る「一般論文」に変更します。

試験対策については、国家一般職（大卒：行政区分）の一般論文試験と同様の対策で十分です。

※「一般論文」は最終合格者決定に反映します。（１次試験の合否には影響しません。）

採用ＨＰ　採用公式Ｘ　パンフレット

衆議院事務局人事課任用係